

すべての子どもたちに学びの場の提供を

質問者 森

亘

一般的に14%、クラスに約5人の児童・生徒が境界知能の可能性があり、ギフテッドの児童・生徒は約2%で、町の場合、学年に2人程度はいることになる。いずれも通常の授業では本人が満足できる学びの提供が困難であり、問題行動に発展するケースもあるため、個々の状況や背景に合わせたアプローチが必要とされている。そこで、境界知能、ギフテッドの児童・生徒の実態把握や現状と課題、学びの場の提供について教育長に伺う。